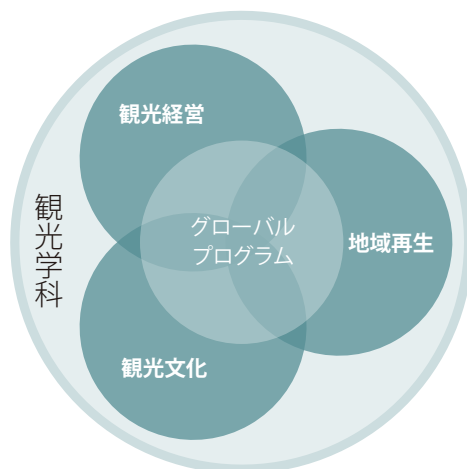


# 観光学部がさらに「進化」します!!

2 学科から 1 学科 3 コース+グローバル・プログラムへ  
創造的かつ実践的に学ぶ魅力的なカリキュラム群

和歌山大学は、学部から大学院（博士前期・博士後期）へと至る一貫した観光学の教育課程を有する国立大学唯一の高等教育機関。世界の観光教育研究の到達点を踏まえつつ、「日本の拠点」としての地位確立を目指して、さらに教育体系のグレードアップを図ります。キーワードは「国際性と学際性」。「観光経営・地域再生・観光文化」の3つの基本領域を、融合的かつ横断的に学びながら、「グローバル・プログラム（任意）」を通じて国際化時代に求められる観光人材としての素養に磨きをかけます。



## 1 入学定員が増えます。

定員110人から**120**人に。  
＜約1割up!＞

日本全国・世界から意欲ある若者たちが集う観光学部。  
異文化交流の機会が広がります。

## 2 教育体制を拡充します。

新たなスタッフを迎え教員の専門領域はますます学際的に。  
1学年あたりの教員対学生比率は「**1:4.6**」  
と、少人数教育による充実したサポート体制が強みです。

# 進化する4つのポイント

## 3 英語による学習機会が充実。

専門科目の全てを英語で履修可能（任意）。  
取得グレードにより卒業時に認証します。  
＜グローバル・プログラム＞

世界の観光教育研究機関と連携する  
「国際観光学センター（仮称）」も強力にバックアップします。

## 4 実践型教育がさらに充実。

数多くの成果を挙げてきた  
**LIP**（地域インターンシップ）  
**GIP**（海外研修・海外インターンシップ）  
などのプロジェクト型演習を一層発展させ、  
実践力のある人材ニーズに応えます。

## グローバル・プログラム始動。

国際的な視野をもち、国や地域によって文化的背景が異なる人びとと、相互に理解しあいながら、コミュニケーションを図ることは、観光に不可欠です。観光学部では英語で専門科目を学ぶグローバル・プログラムを設け、国際的な感性と理解、そしてこれらに基づくコミュニケーションの能力を養い、世界が直面する課題を自ら発見し、解決に導く力を備えた人材の育成を目指しています。

グローバル・プログラムは、英語で提供される専門教育科目（GP科目）を一定数履修し、英語能力検定試験の基準を満たせば、修了認定を受けられる仕組みです。専門教育科目すべてをGP科目で履修することもできますし、日本語で提供される科目とGP科目のハイブリッドで履修することもできます。